

18日機輸環安第196号
平成18年10月17日

各 位

日本機械輸出組合
専務理事 森本 修

「NAFTA 3国の製品安全基準認証調査レポート -米国・カナダ・メキシコ-」及び「中東主要国の製品安全基準認証調査レポート -サウジアラビア・UAE(アラブ首長国連邦)・クウェート-」の刊行、並びに「NAFTA 3国と中東主要国の製品安全セミナー」の開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のことと慶賀に存じます。

さて、NAFTA（北米自由貿易協定）3国の米国・カナダ・メキシコについては、MRA（相互承認協定）等の促進により、世界各国との連携強化が図られており、製品安全基準認証制度の整備又は改革が行われつつあります。その中でも、米国では、2005年12月に日本との通信機器のMRA締結合意がなされ、通信機器の市場監視強化等が図られております。また、カナダでは、日本とのMRAも強く望まれており、通信機器に対するDoC（適合宣言書）を導入し、事前規制から事後規制（市場監視）へと方向転換しつつあります。さらに、メキシコでは、日本とのEPA（経済連携協定）が締結され、新たにEMC規制の導入が図られつつあります。また、機械安全規制は国或いは州毎にばらつきがあり、関連情報の収集が求められておりました。

一方、中東主要国については、2009年にはGCC（湾岸協力会議）レベルで適合性評価システムが統一される予定であり、これに伴って加盟各国では製品安全基準認証制度の見直しを図られております。その中でも、サウジアラビアでは、2005年12月のWTO加盟を機に、従来の国際適合認証プログラム（ICCP）を廃止し、新たなサウジ適合性評価プログラム（SCAP）を実施しております。また、UAE（アラブ首長国連邦）については、日本との間で経済連携強化が打ち出され、基準認証制度の整備がなされつつあり、さらに、クウェートでは、2006年6月より、新たなクウェート適合性評価スキーム（KUCAS）が実施されております。しかし、これら中東主要国はそもそも関連情報の入手が困難で、しかも、運用が明確ではない部分も存在していたため、日本の産業界では混乱を生じておりました。

そこで、当組合「基準認証委員会」（委員長：田中 健三氏 ㈱コマツ開発本部業務部規制・標準グループ主査）では、これらの基準認証制度の実態と動向を調査することとし、㈱ユーエル エーペックスに調査を委託するとともに、その中でも特に重要な国々については調査団を組織し（団長：副委員長 岡本 和比古氏 三菱電機㈱情報技術総合研究所主席研究員）、去る6月から7月にかけて現地調査を実施し、それらの結果を標記2種のレポートとして取り纏めこの度刊行致しましたので、ご利用戴きたくご案内申し上げます。

また、この機会を捉え、標記2種のレポートをテキストとして、関連セミナーを開催することと致しましたので、併せてご案内申し上げます。

つきましては、標記レポートのご購入及び関連セミナーへのご参加の向きは 11月7日(火)迄に当組合ホームページ (<http://www.jmcti.org>) よりお申し込み戴きたくお願い申し上げます（環境・安全グループ：衣笠、尾花、香川 Tel:03-3431-9230）。

敬具

記

I. 「NAFTA 3国の製品安全基準認証調査レポート -米国・カナダ・メキシコ-」の刊行

1. 体裁：A4判 210頁程度
2. 内容：【米国・カナダ・メキシコに係る共通項目】
 1. 法規制の概要、1.1 基本法及び関連規則、1.2 所轄官庁、1.3 認証要求、1.4 認証対象機器、1.5 認証機関及び試験機関、1.6 適合マーク、1.7 適合性評価規格、2. 申請手続き、2.1 申請書類、2.2 認証用サンプルセット、2.3 CB証明書/試験レポート受入れ、2.4 第三者試験機関・メーカーラボ試験レポート受入れ、2.5 工場検査、2.6 認証書有効期間 等【関連法規及び関連資料】
3. 頒布価格：組合員価格2,000円、一般価格4,000（消費税込み/送料別）

II. 「中東主要国の製品安全基準認証調査レポート -サウジアラビア・UAE・クウェート-」の刊行

1. 体裁 : A4判 180頁程度
2. 内容 : 【サウジアラビア・UAE・クウェートに係る共通項目】
上記項目とほぼ同様。
3. 頒布価格 : 組合員価格 2,000円、一般価格 4,000円 (消費税込み/送料別)

III. 「NAFTA 3国と中東主要国の製品安全セミナー」の開催

1. 日時/場所 : [東京] 11月15日(水) 13:00~16:30 「虎ノ門パストラル新館 5階
『マグノリア』 港区虎ノ門 4-1-1 TEL:03-3432-7261
<http://www.pastoral.or.jp/access>
[大阪] 11月16日(木) 13:00~16:30 「輸出繊維会館 『第5会議室』
大阪市中央区備後町 3-4-9 TEL:06-6201-1671
<http://www.dy-net.or.jp/home/home/kaigisitu/img/seni.gif>
[名古屋] 11月17日(金) 13:00~16:30 「名古屋銀行協会 『4階3号室』
名古屋市中区丸の内 2-4-2 TEL:052-231-7851
<http://www.nagoya-ba.or.jp/access.htm>
2. 講師 : 三菱電機(株)情報技術総合研究所首席研究員 岡本 和比古氏
(財)日本品質保証機構安全電磁センター電磁環境試験部試験課長 羽田 隆晴氏
(株)ユール エーペックス製品認証部 ITAV 課アソシエイトエンジニアリングスタッフ 岡崎 憲二氏
3. スケジュール :

	東京(11月15日)	大阪(11月16日)	名古屋(11月17日)
13:00 開会	事務局	事務局	事務局
13:05 米国の現状と動向	(財)日本品質保証機構 羽田 隆晴氏	(財)日本品質保証機構 羽田 隆晴氏	(財)日本品質保証機構 羽田 隆晴氏
14:00 加・墨の現状と動向	(株)ユール エーペックス 岡崎 憲二氏	(株)ユール エーペックス 岡崎 憲二氏	(株)ユール エーペックス 岡崎 憲二氏
14:50 コーヒブレイク			
15:10 サウジアラビア・UAE・クウェートの現状と動向	三菱電機(株) 岡本和比古氏	三菱電機(株) 岡本和比古氏	三菱電機(株) 岡本和比古氏
16:00 質疑応答			
16:30 閉会			

4. 受講料 : 組合員価格 2,000円、一般価格 4,000円 (消費税込み)

【注意事項】

- ☆ 上記2種のレポートの購入申込みの場合は、後日同封される請求書に基づき、送料・振込み手数料をご負担の上お支払いください。
- ☆ 本セミナーの参加申込みの場合は、上記2種のレポートをテキストとして使用しますので、同時にお申込みください(必要部数もお忘れなく)。後日上記2種のレポート、請求書及び受講券を送付致しますので、セミナー当日は、上記2種レポートと受講券を必ずご持参の上ご来場ください。当日レポートの販売・配付は致しません。
- ☆ また、多数のお申し込みを戴いた場合は、会場の都合によりその時点で締め切らせて戴くことがありますので、早目にお申込みください。
- ☆ なお、キャンセルについては、必ず11月7日(火)迄にご連絡ください。それ以降のキャンセルについては受講料は返金しかねますので、予めご了承ください。

以上